

お盆期間の交通状況について ～2023年8月9日（水）から8月16日（水）までの8日間～

お盆期間における、名古屋高速道路の交通状況を取りまとめました。

対象期間及び交通状況

- ・2023年8月9日（水）から8月16日（水）までの8日間
 ＊以下「2022年度」は、8月10日（水）から8月16日（火）までの7日間
 「2019年度（コロナ禍前）」は、8月8日（木）から8月18日（日）までの11日間
- ・期間中の一日あたりの交通量は、2022年度と比べ**4%増加**、2019年度と比べ**4%減少**しました。
- ・期間中の渋滞回数は、2022年度と比べ**7回増加**、2019年度と比べ**23回減少**しました。

1. 一日あたりのご利用台数

（単位：台/日）

	2023年度	2022年度	対比	2019年度	対比
全線	235,568	226,657	104%	245,529	96%

- ＊ 8月15日（火）は台風7号の影響により、交通量が大幅に少なかった。（約11万台）
- ＊ 2019年度の交通量は、2021年5月1日から名古屋線・尾北線の料金圏を廃止したことから、年度比較を可能にするため、名古屋高速1回の利用を「1台」として集計。
- ＊ ご利用台数は、車両感知器による測定値。

2. 渋滞回数・渋滞量

	2023年度	2022年度	2019年度
渋滞回数(回)	20	13	43
渋滞量 (km・時/日)	16.8	13.4	29.6

- ＊ 最大の渋滞：高速16号一宮線 下り（一宮 IC 連絡路出口）
 8月11日（金） 6：40～16：55 最大4km 原因（交通集中）
- ＊ 渋滞回数は、時速30km以下の車列の延長が1kmを超え、その状態が30分以上継続した場合を1回とする。
- ＊ 渋滞量は、渋滞の長さ×渋滞継続時間の積を合計したものをいう。